

いきいき 健やかに

健康・福祉

内=内容 対=対象
 期=日時・期間・期日 所=場所
 定=定員・定数・人員 料=料金
 申=申し込み 問=問い合わせ
 FAX=FAX E=Eメール
 共=共通事項

■申請・お知らせ

国保の加入・脱退

◇退職などにより職場の健康保険資格を喪失したときは、国保への加入手続きが必要です
 ◇必要なもの…健康保険の資格喪失証明書、手続きに来る人の顔写真付きの公的身分証明書、印鑑(認め可)、世帯主と加入する人のマイナンバーが分かるもの(マイナンバーの通知カードなど)
 ◇就職などにより職場の健康保険に加入したときは、国保からの脱退手続きが必要です
 ◇必要なもの…職場の健康保険証(該当者全員分、写し可)、国民健康保険証(該当者全員分)、世帯主と脱退する人のマイナンバーが分かるもの
 問サンサンコールかごしま099-808-3333(FAX国民健康保険課216-1200)

国民健康保険証の更新

◇今月から使用できる新しい保険証を先月中旬に郵送しました。有効期限の確認を ◇窓口受け取りの手続きをした人は、

先月まで使用していた保険証と印鑑を持って、受け取りを希望した窓口で受け取ってください
 問国民健康保険課216-1228 (FAX216-1200)

国保税の年金特別徴収(仮徴収)

◇昨年度に特別徴収(年金からの支払い)された人は、4・6・8月に支給される年金から2月と同額の国保税を仮徴収します
 ◇新たに特別徴収となる人(昨年4月2日以降に65歳以上になった世帯など)は、4・6・8月に昨年度国保税の2カ月相当額を仮徴収します ◇今年度の国保税決定後、その年税額と仮徴収した額との差額を10・12・来年2月の年金から本徴収します
 問国民健康保険課216-1229(FAX216-1200)

外来人間ドック・脳ドック 利用補助希望者募集

①国民健康保険
 対4月1日現在35歳以上(昭和16年6月30日以前に生まれた人を除く)で、昨年度の国保税完納世帯の人(昨年度受診した人を除く) 定人間ドックは500人、脳ドックは350人 ◇受け付け窓口…国民健康保険課か各支所の国保担当窓口 問サンサンコールかごしま099-808-3333 (FAX国民健康保険課216-1200)

②後期高齢者医療保険
 対前年度の後期高齢者医療保険料を完納している人(昨年度受診者と昨年度国民健康保険などで受診した人を除く) ※現在74歳の人で6月30日までに75歳になる人は申し込み可 定人間ドックは111人、脳ドックは95人 ◇受け付け窓口…長寿支援課か各支所の福祉課・保健福祉課 問長寿支援課216-1268 (FAX224-1539)

①②共
 ◇いずれも定員を超えたら抽選



◇補助額…検査費用の半額(消費税は本人負担、上限2万円)
 ◇人間ドックと脳ドックの同時申し込みは不可 申保険証と印鑑を持って、人間ドックは4月14日～5月13日に、脳ドックは4月21日～5月13日に各受け付け窓口へ

はり、きゅう施設利用券

①国民健康保険被保険者
 対昨年度国保税完納世帯の人 申保険証を持って国民健康保険課か各支所の国保担当窓口へ 問サンサンコールかごしま099-808-3333(FAX国民健康保険課216-1200)

②後期高齢者医療被保険者
 対昨年度後期高齢者医療保険料を完納している人 申保険証を持って長寿支援課216-1268 (FAX224-1539) か各支所の福祉課・保健福祉課へ

①②共 ◇補助額…1回(枚)1100円(年間60回まで。申請月で補助回数が異なります)

認知症介護の電話相談を始めました

内認知症の人とその家族などが相談できる電話相談 ◇認知症介護経験者などが話を聞きます
 ◇認知症に関する情報提供などは、近くの長寿あんしん相談センターでも行っています ※これまで地域福祉館などで行っていた「認知症介護の相談所」は、先月末で終了しました
 ◇電話番号…257-3887 期月～金曜日の10時～16時 ※休日、年末年始を除く 料無料 問長寿支援課216-1186(FAX224-1539)

徘徊高齢者家族支援サービス

内認知症の高齢者が徘徊したときに早期に発見できるシステムへの加入費用の補助 対認知症による徘徊行動のあるおおむね65歳以上の高齢者を在宅同居で介護している家族など ※家族・高齢者ともに本市に住み、

現に生活していること ◇補助内容…新規加入時の登録費用、携帯端末購入費など(限度額1万円) ◇必要なもの…申請書、調査書(民生委員か長寿あんしん相談センターの状況確認が必要)、加入契約書、領収書

問サンサンコールかごしま099-808-3333(FAX長寿支援課224-1539)

高齢者いきいきポイント推進 事業登録説明会

内高齢者の健康診査の受診や介護保険施設などでのボランティア活動に対し、交付金に転換できるポイントを



付与する制度に参加するための登録説明会 対市内に住む65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない人 期①4月27日(水)、②4月28日(木)の14時～15時 所①かごしま市民福祉プラザ、②谷山支所 料無料

申不要 ◇介護保険証を持参 問市社会福祉協議会ボランティアセンター221-6072(FAX221-6075)

生活自立支援センター

内生活に困っている人の経済的な自立を支援する相談窓口

対市内に住み、生活に困って経済的な自立を目指す人

◇相談時間…8時30分～17時15分 ※土・日曜日、休日、年末年始を除く 所市役所本館3階

問生活自立支援センター803-9521(FAX216-1234)

身体障害者手帳を持っていないくても障害福祉サービスなどを利用できます

◇難病患者などで一定の障害がある人も居宅介護などの障害福祉サービスなどを利用できます

問障害福祉課216-1304(FAX216-1274)

今日もいきいき! 輝きライフ



健康づくりや生きがいくりに取り組んでいる皆さんを紹介します。

郡山公民館自主学习グループ 郡山民謡同好会

民謡の愛好者で結成してから、30年近くになります。現在は13人のメンバーで、月2回活動しており、福祉施設や文化祭などでも演奏を披露しています。

民謡は、農作業などのときに唄われた唄も多く、「ヨイショ」「ハアソソレ」などの掛け声をかけながらみんなで声をそろえるのが楽しいです。地域によってさまざまな民謡がありますが、どれも長い時代を経ても磨けない魅力があります。

これからも、楽しく活動を続けていくことが目標です。

